

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域の付き合い	・ボランティアの活用。	利用者全員参加のクリスマス会を12/6(火)に市内の旅館で実施するが、その際にボランティアに来て頂く予定である。この交流を機に小学校を含め。様々なボランティアの皆様への呼びかけ、情報交換、交流を行いたい。	0ヶ月
2	26	チームでつくる介護計画とモニタリング	・毎月のカンファレンスでモニタリングを行っているので、個別で記録に残すようにする。	カンファレンスでのモニタリングをベースに利用者ごとの介護計画が、よりスタッフ全員で共有できるように個別の記録を整備する。	3ヶ月
3	4	運営推進会議を活かした取り組み	・地域資源の活用の為に包括に相談し、公民館や小学校に声掛けを行う。	会議での意見のテーマを特定せずに地域の行事、ボランティア情報など様々な意見交換を行い、その情報を活用したい。	12ヶ月
4	20	馴染みの人や場との関係維持の支援	・お一人につき年1回馴染みの場へお連れできるようにする。(年18回実施)	入居者それぞれの馴染みの場所を家族、本人からヒアリングし、年間の日程を調整する。	12ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。